

豊平区タウントーク

「市民の手で、地域の課題に取り組んでいます！」

十月二十日、豊平区民センターで行われた豊平区タウントークでは、区内の九つの町内会連合会の代表などが、地域の活動や課題を発表。連絡所の改編構想などについて、密度の濃い意見交換が行われました。



〈町内会〉これからのまちづくりを担うために

◆南平岸地区(ほか) 連絡所を「まちづくりセンター」に改編する構想がありますが、その際には連絡所の運営を行政任せにせず、町内会など住民の自治組織に任せてほしいと思います。

◆市長から 連絡所を地域に任せるといふのは、地域自治の理想的な形です。ただ、それを軌道に乗せるまでには、行政と地域による協働が必要と考えられています。

〈福祉〉人にやさしいまちづくりのために

◆美園地区 人が集まる連絡所には、災害時にお年寄りなどの避難所として機能するだけの設備が必要だと思います。



〈地域の活性化〉いきいきとしたまちづくりのために

◆豊平地区 地区内の大学と地域の交流が薄く、活性化につながらないのが悩みです。有効な働き掛けとは。

◆東月寒地区 地域の魅力発見・活性化のために、活動の拠点となる連絡所を弱体化させないよう配慮してください。

◆平岸地区 都心部以外では、歩道のバリアフリーが進んでいない所もあります。改善方針を聞かせてください。

◆市長から 札幌市内に連絡所・出張所は八十七カ所ありますが、すべてが十分な設備というわけではありません。今後は住み良いまちづくり・地域ネットワークの拠点として機能できるように、考えていく必要がありますね。また、歩道の段差や舗装など、車いすの方にとっては切実な問題。歩道の整備は優先順位の高い事業と考えています。

〈緑〉自然豊かなまちづくりのために

◆西岡地区 市長の公約に「札幌の緑を30%増やす」とありますが、どのように増やしていくのでしょうか。

◆福住地区(ほか) 札幌ドームや羊ヶ丘緑地の周辺に自然を生かした公園や野外運動場を造るなど、市民が楽しめる環境を整備してください。

◆市長から 札幌には山があるので、緑が多く感じますが、市街地にはもっと緑が必要で、ビルの屋上を緑化したり、学校のグラウンドを芝生にしたりすることなどを考えています。札幌ドーム周辺の土地利用については、規制がある中で皆さんの意見を聞きながら、議論・検討していきたいと思えます。



〈自治〉地域が自立していくために

◆月寒地区 学校や警察などの諸機関をまとめ、地域の子どもを守る情報ネットワークづくりを進めてください。

◆中の島地区 放置自動車問題などを解決するために、行政の対応と市民のモラルの双方を向上させる必要があると思えます。

◆市長から 住民の安全を守る活動については、多くの情報が学校や警察などにあると考えられます。放置自動車問題についても、解決には諸機関の協力が不可欠になりますね。地域におけるモラルの向上については、昼間勤めに出ている人などに対しての働き掛けが、大きな課題だと思えます。

